

## 看護学科

科目名: 解剖生理学Ⅱ			担当教員 氏名: 村井 嘉寛			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
1	1年次	前期	専門基礎科目	演習	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 富山大学医学部病理診断学講座で行われた病理解剖・病理解剖検討会などの経験を活かして授業している。						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
人体の構造と機能を学ぶ。(臓器の構造と動き;神経系、泌尿器系、内分泌系、生殖器系、感覚系、免疫系について学ぶ)						神経、泌尿器、内分泌、生殖、感覚、免疫
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 5. 6. 9.	
A 知識・理解力			看護に活用される理論、技術を身につけるために、人体の構造や機能を理解する			
B 専門的技術			専門的看護技術を修得するために、人体の構造や機能を理解する			
D 問題解決力			人体の構造や機能を理解し、看護の理論や技術を論理的に説明できる能力を養う			
F チームワーク・リーダーシップ			医療チームの一員であることを認識し、看護師の役割を理解する			
G 倫理観			人体の構造や機能を知ることにより、人間の尊厳を理解し、医療に携わる者としての倫理観を身につける			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 90 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: その他10%は授業の出席状況と受講態度による。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <b>グループワーク</b> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 適宜小テストを行い、採点し返却する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な時間(分)		
①生殖器系の子孫を残すしくみを理解する。(女性)			【予習】教科書(生殖器系:女性)を読む。 【復習】トレーニングノート(生殖器系:女性)		【予習】60分 【復習】60分	
②生殖器系の子孫を残すしくみを理解する。(男性)			【予習】教科書(生殖器系:男性)を読む。 【復習】トレーニングノート(生殖器系:男性)		【予習】60分 【復習】60分	
③骨格系の体を支えるしくみを理解する。(1)(頭蓋、体幹)			【予習】教科書(骨格系:頭蓋、体幹)を読む。 【復習】トレーニングノート(骨格系:頭蓋、体幹)		【予習】60分 【復習】60分	
④骨格系の体を支えるしくみを理解する。(2)(体肢、関節)			【予習】教科書(骨格系:体肢、関節)を読む。 【復習】トレーニングノート(骨格系:体肢、関節)		【予習】60分 【復習】60分	
⑤筋系の体を動かすしくみを理解する。(1)(筋の種類と機能)			【予習】教科書(筋系:筋の種類と機能)を読む。【復習】トレーニングノート(筋系:筋の種類と機能)		【予習】60分 【復習】60分	
⑥筋系の体を動かすしくみを理解する。(2)(骨格筋の解剖生理)			【予習】教科書(筋系:骨格筋の解剖生理)を読む。 【復習】トレーニングノート(筋系:骨格筋)		【予習】60分 【復習】60分	
⑦神経系の情報を収集し、判断して伝達するしくみを理解する。(1)(神経組織の構造と機能)			【予習】教科書(神経系:神経組織の構造と機能)を読む。【復習】トレーニングノート(神経系:神経組織の構造)		【予習】60分 【復習】60分	
⑧神経系の情報を収集し、判断して伝達するしくみを理解する。(2)(中枢神経)			【予習】教科書(神経系:中枢神経)を読む。 【復習】トレーニングノート(神経系:中枢神経)		【予習】60分 【復習】60分	
⑨神経系の情報を収集し、判断して伝達するしくみを理解する。(3)(末梢神経)			【予習】教科書(神経系:末梢神経)を読む。 【復習】トレーニングノート(神経系:末梢神経)		【予習】60分 【復習】60分	
⑩神経系の情報を収集し、判断して伝達するしくみを理解する。(4)(生体のリズム)			【予習】教科書(神経系:生体のリズム)を読む。【復習】トレーニングノート(神経系:生体のリズム)		【予習】60分 【復習】60分	
⑪感覚系の外部から情報を取り入れるしくみを理解する。(1)(視覚、聴覚、平衡感覚)			【予習】教科書(感覚系:視覚、聴覚、平衡感覚)を読む。【復習】トレーニングノート(感覚系:視覚、聴覚、平衡感覚)		【予習】60分 【復習】60分	
⑫感覚系の外部から情報を取り入れるしくみを理解する。(2)(嗅覚、味覚、体性感覚)			【予習】教科書(感覚系:嗅覚、味覚、体性感覚)を読む。【復習】トレーニングノート(感覚系:嗅覚、味覚、体性感覚)		【予習】60分 【復習】60分	
⑬免疫系の異物を認識し排除するしくみを理解する。(1)(自然免疫機構)			【予習】教科書(免疫系:自然免疫機構)を読む。【復習】トレーニングノート(免疫系:自然免疫機構)		【予習】60分 【復習】60分	
⑭免疫系の異物を認識し排除するしくみを理解する。(2)(獲得免疫機構)			【予習】教科書(免疫系:獲得免疫機構)を読む。【復習】トレーニングノート(免疫系:獲得免疫機構)		【予習】60分 【復習】60分	
⑮まとめと試験			【予習】解剖生理学II全体の復習をする。		【予習】120分	
使用テキスト:解剖生理学(メディカ出版)、林正健二著、ISBN978-8404-5374-5 解剖トレーニングノート(医学教育出版社)、竹内修二著、ISBN978-4-87163-441-0			その他参考文献など: 図書館の解剖生理学関連図書			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 解剖生理学は、全ての看護科目の基礎となります。しっかり勉強してください。						